

# 1番売れたのはアノ選手! 選手別売上ランキング 2024年版

2024年は2兆5215億4087万4000円を売り上げたボートレース。前年比でもプラス5.3%と、勢いは留まることを知らない。もちろん業界全体の取り組みの賜物だが、やはり主役はレーサー。では選手個人では誰がいくら売っていたのだろうか。レースの売り上げ、オッズを元に、その数字を算出。最も“売れた”選手は――。

POWERED BY



## ●総合ランキング

順位	登番	選手名	支部	3連単発売額	出走回数	1R平均	23年順位
1位	4320	峰 竜太	佐賀	¥12,824,166,269	224回	¥57,250,742	1位
2位	4238	毒島 誠	群馬	¥11,205,753,526	213回	¥52,609,171	6位
3位	4262	馬場 貴也	滋賀	¥10,246,625,163	278回	¥36,858,364	2位
4位	3941	池田 浩二	愛知	¥9,426,836,927	239回	¥39,442,832	4位
5位	4418	茅原 悠紀	岡山	¥7,965,156,240	199回	¥40,025,911	3位
6位	3960	菊地 孝平	静岡	¥7,686,186,717	246回	¥31,244,661	9位
7位	4851	関 浩哉	群馬	¥7,674,760,033	247回	¥31,071,903	34位
8位	3783	瓜生 正義	福岡	¥7,403,622,808	235回	¥31,504,778	17位
9位	4444	桐生 順平	埼玉	¥7,236,624,970	171回	¥42,319,444	8位
10位	3415	松井 繁	大阪	¥7,086,069,362	263回	¥26,943,230	19位
11位	4205	山口 剛	広島	¥6,926,793,484	221回	¥31,342,957	15位
12位	4337	平本 真之	愛知	¥6,717,032,412	245回	¥27,416,459	13位
13位	4719	上條 暢嵩	大阪	¥6,573,465,283	226回	¥29,086,130	49位
14位	4502	遠藤 エミ	滋賀	¥6,397,620,327	245回	¥26,112,736	18位
15位	4208	三浦 永理	静岡	¥6,336,131,011	278回	¥22,791,838	46位
16位	4504	前田 将太	福岡	¥6,304,591,714	299回	¥21,085,591	23位
17位	4371	西山 貴浩	福岡	¥6,287,404,531	232回	¥27,100,882	16位
18位	3897	白井 英治	山口	¥6,251,596,696	224回	¥27,908,914	14位
19位	5121	定松 勇樹	佐賀	¥6,220,845,303	239回	¥26,028,641	135位
20位	4445	宮地 元輝	佐賀	¥6,196,871,694	255回	¥24,301,458	31位
21位	4482	守屋 美穂	岡山	¥6,088,256,932	223回	¥27,301,601	12位
22位	4362	土屋 智則	群馬	¥6,047,266,184	230回	¥26,292,462	45位
23位	4586	磯部 誠	愛知	¥6,027,695,445	231回	¥26,093,920	7位
24位	4546	浜田亜理沙	埼玉	¥5,992,551,472	264回	¥22,699,059	27位
25位	4350	篠崎 元志	福岡	¥5,947,840,313	275回	¥21,628,510	39位
26位	4168	石野 貴之	大阪	¥5,906,719,035	182回	¥32,454,500	5位
27位	3942	寺田 祥	山口	¥5,897,697,311	244回	¥24,170,891	25位
28位	4524	深谷 知博	静岡	¥5,826,108,538	247回	¥23,587,484	20位
29位	4573	佐藤 翼	埼玉	¥5,789,502,971	236回	¥24,531,792	56位
30位	4503	上野真之介	佐賀	¥5,726,610,303	294回	¥19,478,266	53位

## 総合1位は 峰竜太

まずデータの算出方法だが、スクールが誇るデータサイエンティスト集団「マクルールDATA LABO」が、各レースの売り上げ（ここでは3連単）を、オッズに基づいて選手個々に細分化。その選手がそのレースでいくら買われたのかを、全レースで算出して合計したもの、左表になる。

売り上げトップは峰竜太で、約128億円。23年に続いて2年連続での1位となった。1レースあたりでは約5700万円。注目度、売り上げの高いグレードレースを走ることも大きい、実力とともに

に人気もトップレーサーであることの証明だろう。

そして昨年のMVP毒島誠が前年の6位から2位にジャンプアップ。こちらはグランプリ優勝戦を1号艇で制したことが大きく影響した結果となった。3位の馬場貴也、4位の池田浩二、5位の茅原悠紀も順当と言えば順当。ただ、SGを勝ったレーサーが売れたことは当然だが、無冠だった峰と池田が上位にいることはさすがというべきだろう。

名前だけを見ると銘柄級ばかりが並んでいるので、23年順位との



比較で注目してみると、関浩哉が34位から7位にジャンプアップ。関もSGは無冠だが、大崩れしない安定感が売り上げにつながったと見る。3連対率の高さは、記念クラスの中でもトップ級。ファンの信頼度の高さと言える。

女子ではTOP30に遠藤エミ、三浦永理、守屋美穂、浜田亜里沙の4人がランクイン。守屋は昨年12位から順位を下げたが、FのペナルティーでSG・GIを走れない状況だっただけに、一般戦では圧倒的な人気を背負っていたという証しだ。

支部別では佐賀支部が峰を筆頭に定松勇樹、宮地元輝、上野真之介で最多の4人。支部の規模を考えると佐賀支部の「売れ行き」のすごさが分かる。大所帯の福岡が同じく4人で、さらに大阪、岡山、静岡、群馬などが3人となっている。

女子トップは約64億円を売り上げた遠藤エミで、全体でも14位だった。やはりレディースチャンピオン、そしてクイーンズクライマックスを1号艇で連覇を達成したことが大きく、グランプリに出場した定松勇樹や宮地元輝よりも上だった。ただ、前述したように、昨年は守屋が記念戦線にいなかった。2位の三浦との差はわずかに6000万円ほど。3位の守屋まで60億円超えだが、1レース平均では守屋がトップで約2700万円を叩き出している。3位に甘んじたとはいえ、やはり守屋の別格感が漂う。

# 女子1位は超接戦

## ●女子ランキング

順位	登番	選手名	支部	3連単発売額	出走回数	1R平均
1位	4502	遠藤 エミ	滋賀	¥6,397,620,327	245回	¥26,112,736
2位	4208	三浦 永理	静岡	¥6,336,131,011	278回	¥22,791,838
3位	4482	守屋 美穂	岡山	¥6,088,256,932	223回	¥27,301,601
4位	4546	浜田亜里沙	埼玉	¥5,992,551,472	264回	¥22,699,059
5位	4387	平山 智加	香川	¥5,459,523,153	266回	¥20,524,523
6位	4123	細川 裕子	愛知	¥5,308,393,728	271回	¥19,588,169
7位	4590	渡邊 優美	福岡	¥4,818,208,594	194回	¥24,836,127
8位	4450	平高 奈菜	香川	¥4,675,289,210	259回	¥18,051,310
9位	3435	寺田 千恵	岡山	¥4,577,101,031	274回	¥16,704,748
10位	4050	田口 節子	岡山	¥4,365,064,046	229回	¥19,061,415
11位	4190	長嶋 万記	静岡	¥4,342,777,480	226回	¥19,215,830
12位	3618	海野 ゆかり	広島	¥4,315,802,025	249回	¥17,332,538
13位	4183	宇野 弥生	愛知	¥4,286,028,124	271回	¥15,815,602
14位	4961	西橋 奈未	福井	¥4,266,123,621	233回	¥18,309,543
15位	4433	川野 芽唯	福岡	¥4,239,806,295	226回	¥18,760,205
16位	4627	藤原 菜希	東京	¥3,854,706,536	225回	¥17,132,029
17位	3188	日高 逸子	福岡	¥3,717,230,169	274回	¥13,566,533
18位	4286	平田さやか	東京	¥3,690,461,147	293回	¥12,595,431
19位	4289	落合 直子	大阪	¥3,655,336,344	255回	¥14,334,652
20位	3845	中谷 朋子	兵庫	¥3,618,644,443	212回	¥17,069,078
21位	4927	関野 文	大阪	¥3,569,350,897	248回	¥14,392,544
22位	4117	廣中智紗衣	東京	¥3,534,898,706	212回	¥16,674,050
23位	3611	岩崎 芳美	徳島	¥3,523,399,877	229回	¥15,386,026
24位	4738	清埜 翔子	埼玉	¥3,424,504,921	256回	¥13,376,972
25位	3900	香川 素子	滋賀	¥3,381,741,970	257回	¥13,158,529
26位	4963	實森 美祐	広島	¥3,356,823,273	203回	¥16,536,075
27位	3999	大瀧明日香	愛知	¥3,333,738,031	240回	¥13,890,575
28位	4240	今井 裕梨	群馬	¥3,247,140,455	221回	¥14,692,943
29位	4773	中川 りな	福岡	¥3,184,353,952	237回	¥13,436,093
30位	4884	勝浦 真帆	岡山	¥3,142,218,193	236回	¥13,314,484

女子トップは約64億円を売り上げた遠藤エミで、全体でも14位だった。

1レース平均でいうと、渡邊優美も2000万円超え。F2の影響で出走回数が上位30人の中で唯一200走に届かなかったことを考慮すると、もしF休みがなければ遠藤と同等、もしくはそれ以上の発売額となっていたかもしれない。

そして上位には平山智加、細川裕子、渡邊優美ら、クイーンズクライマックス組がズラリ。女子の売り上げは人気もさることながら、やはり「実力主義」という見方ができる。

注目どころでいくと、昨年はTOP30にも入っていなかった平高奈菜が8位、平田さやかが18位、

實森美祐が26位、中川りなが29位勝浦真帆が30位と躍進した。復調ムード著しい平高に、急成長を見せる中川、勝浦は、成績が売り上げに直結。逆に昨年ランクインしていた高田ひかる、小野生奈、堀之内紀代子は圏外へ落ちた。好不調の波がモロに影響している。

24年はレディースオールスターが2月と5月に2回開催と、売れるレースが多かった。今年もPGIスピードクイーンメモリアルが新設され、平高奈菜が初代チャンピオンに輝いた。25年の順位はどのように変動するかも、今から興味深いところだ。

## ●A2級ランキング

順位	登番	選手名	支部	3連単発売額	出走回数	1R平均
1位	4450	平高 奈菜	香川	¥4,675,289,210	259回	¥18,051,310
2位	4190	長嶋 万記	静岡	¥4,342,777,480	226回	¥19,215,830
3位	4183	宇野 弥生	愛知	¥4,286,028,124	271回	¥15,815,602
4位	3188	日高 逸子	福岡	¥3,717,230,169	274回	¥13,566,533
5位	4286	平田 さやか	東京	¥3,690,461,147	293回	¥12,595,431
6位	4289	落合 直子	大阪	¥3,655,336,344	255回	¥14,334,652
7位	3845	中谷 朋子	兵庫	¥3,618,644,443	212回	¥17,069,078
8位	3611	岩崎 芳美	徳島	¥3,523,399,877	229回	¥15,386,026
9位	4738	清楚 翔子	埼玉	¥3,424,504,921	256回	¥13,376,972
10位	4963	實森 美祐	広島	¥3,356,823,273	203回	¥16,536,075
11位	3999	大瀧明日香	愛知	¥3,333,738,031	240回	¥13,890,575
12位	4240	今井 裕梨	群馬	¥3,247,140,455	221回	¥14,692,943
13位	4773	中川 りな	福岡	¥3,184,353,952	237回	¥13,436,093
14位	3232	山川美由紀	香川	¥3,134,295,016	227回	¥13,807,467
15位	5045	平川 香織	埼玉	¥3,131,944,641	249回	¥12,578,091
16位	4804	高田ひかる	三重	¥3,009,133,969	192回	¥15,672,573
17位	4501	樋口由加里	岡山	¥2,933,093,541	246回	¥11,923,144
18位	4017	向井 美鈴	山口	¥2,892,655,641	279回	¥10,367,941
19位	4845	前田 紗希	埼玉	¥2,804,237,484	191回	¥14,681,872
20位	4819	蜂須 瑞生	群馬	¥2,767,812,171	235回	¥11,777,924
21位	4171	榎 幸司	長崎	¥2,742,467,924	276回	¥9,936,478
22位	4611	今井 美亜	福井	¥2,702,662,956	169回	¥15,992,088
23位	4045	佐々木裕美	山口	¥2,701,305,911	211回	¥12,802,398
24位	4499	滝川真由子	長崎	¥2,684,914,942	183回	¥14,671,666
25位	4447	深川麻奈美	福岡	¥2,597,762,638	243回	¥10,690,381
26位	4065	金田 幸子	岡山	¥2,595,435,652	225回	¥11,535,270
27位	3388	今垣光太郎	福井	¥2,588,004,984	181回	¥14,298,370
28位	4680	後藤 美翼	東京	¥2,569,687,034	205回	¥12,535,059
29位	4478	櫻本あゆみ	群馬	¥2,564,642,604	184回	¥13,938,275
30位	4399	松本 晶恵	群馬	¥2,547,183,746	170回	¥14,983,434

## ●B1級ランキング

順位	登番	選手名	支部	3連単発売額	出走回数	1R平均
1位	4884	勝浦 真帆	岡山	¥3,142,218,193	236回	¥13,314,484
2位	4900	中田 夕貴	埼玉	¥2,596,520,948	229回	¥11,338,519
3位	5205	刑部亜里紗	静岡	¥2,438,601,548	207回	¥11,780,684
4位	4011	堀之内紀代子	岡山	¥2,383,105,415	206回	¥11,568,473
5位	5174	川井 萌	静岡	¥2,377,425,446	249回	¥9,547,893
6位	3334	角 ひとみ	広島	¥2,322,742,861	259回	¥8,968,119
7位	4791	黒澤めぐみ	東京	¥2,299,336,573	224回	¥10,264,895
8位	5163	清水 愛海	山口	¥2,210,276,051	187回	¥11,819,658
9位	4569	中澤 宏奈	東京	¥2,205,687,122	227回	¥9,716,683
10位	4443	津田 裕絵	山口	¥2,192,990,459	229回	¥9,576,378
11位	5013	山下 夏鈴	三重	¥2,110,055,264	226回	¥9,336,528
12位	4014	片岡 恵里	山口	¥1,981,494,600	230回	¥8,615,194
13位	4456	鎌倉 涼	大阪	¥1,970,914,553	165回	¥11,944,937
14位	4678	水野 望美	愛知	¥1,965,007,017	206回	¥9,538,869
15位	4372	原田 佑実	大阪	¥1,958,322,624	152回	¥12,883,701
16位	5145	島川 海輝	山口	¥1,956,076,338	237回	¥8,253,487
17位	4225	土屋 千明	群馬	¥1,934,541,045	170回	¥11,379,653
18位	3302	谷川 里江	愛知	¥1,919,068,055	202回	¥9,500,337
19位	4853	前原 哉	岡山	¥1,870,751,309	261回	¥7,167,630
20位	5195	北村 寧々	長崎	¥1,845,503,628	180回	¥10,252,798
21位	3579	中里 優子	埼玉	¥1,778,799,776	203回	¥8,762,560
22位	5129	山口真喜子	長崎	¥1,765,429,762	200回	¥8,827,149
23位	4519	清水 沙樹	東京	¥1,746,206,121	202回	¥8,644,585
24位	5241	門田 菜	香川	¥1,724,833,741	245回	¥7,040,138
25位	5146	野田 彩加	山口	¥1,721,895,307	198回	¥8,696,441
26位	3502	渡邊 英児	静岡	¥1,717,335,804	266回	¥6,456,150
27位	4027	松江 秀徳	佐賀	¥1,717,081,374	231回	¥7,433,253
28位	4733	赤井 睦	徳島	¥1,698,318,028	185回	¥9,180,097
29位	3843	上之 晃弘	長崎	¥1,691,852,259	263回	¥6,432,898
30位	4891	寺島 美里	東京	¥1,686,768,932	219回	¥7,702,141



# 爆売れの 女子戦! 一般戦の榎幸司

A2級選手を算出すると、驚くことに、TOP30のうち、なんと28人が女子レーサー。平高は前述した通りだが、2位の長嶋万記や3位の宇野弥生らはそもそもがA1級の常連選手。女子戦を走れば、文句なしで主役を務めるだけに、ここでは女子戦での人気・信頼度が売り上げにつながったと考えるべきだろう。とはいえ、女子戦の人気は恐るべし。

そんな中、男子でランキングしたのは21位の榎幸司と27位の今垣光太郎の2人。今垣は出走回数不足でのA2級なので例外として取り扱っていいので、ここでは榎

に注目したい。榎はここ2期連続でA2級暮らしたが、それまではA1級の常連だった。24年は4優出で優勝1回だが、ほとんどの節で予選を突破。その安定感が買われる要因だろう。

B1級も同様で、女子レーサーがズラリと並ぶ。5位の川井萌や8位の清水愛海は既にA1級へ初昇格しているが、近況の充実度が売り上げに直結している印象だ。

そんな中、6位の角ひとみは1着率が低く、アタマでの人気は低いが、2・3着、いわゆる「ヒモ」で売れる選手。1レース単価は800万円台とかなり低いことから

も、そのことがうかがえる。

注目どころでは20位の北村寧々。もちろん実力も上昇中だが、1レース単価は1000万円超えと勝率以上の売り上げがある。ファン投票でも上位にランキングする人気レーサーだが、B1級は、推し活による売り上げの変動もありそうだ。

ちなみに男子では島川海輝が16位、渡邊英児が26位、松江秀徳が27位、上之晃弘が29位。ルーキー世代が島川だけというのは何とも寂しい結果だった。

# 場別発売額 1位選手

場名	選手名	支部	3連単発売額	※23年1位
桐生	関 浩哉	群馬	¥1,490,557,565	毒島 誠
戸田	桐生 順平	埼玉	¥1,961,713,600	桐生 順平
江戸川	石渡 鉄兵	東京	¥512,631,444	石渡 鉄兵
平和島	大池 佑来	東京	¥602,340,677	土屋 智則
多摩川	池田 浩二	愛知	¥880,305,690	守屋 美穂
浜名湖	峰 竜太	佐賀	¥985,319,877	徳増 秀樹
蒲郡	池田 浩二	愛知	¥1,578,816,767	峰 竜太
常滑	細川 裕子	愛知	¥544,035,241	平本 真之
津	豊田健士郎	三重	¥746,449,196	高田ひかる
三国	萩原 秀人	福井	¥685,259,703	今垣光太郎
びわこ	馬場 貴也	滋賀	¥1,081,506,252	馬場 貴也
住之江	毒島 誠	群馬	¥2,544,401,876	石野 貴之
尼崎	吉川 元浩	兵庫	¥1,022,224,267	稲田 浩二
鳴門	林 美憲	徳島	¥873,223,079	田村 隆信
丸亀	片岡 雅裕	香川	¥1,881,187,070	片岡 雅裕
児島	藤原啓史朗	岡山	¥702,413,008	茅原 悠紀
宮島	守屋 美穂	岡山	¥890,654,285	山口 剛
徳山	佐々木裕美	山口	¥557,240,282	石野 貴之
下関	寺田 祥	山口	¥1,429,510,651	白井 英治
若松	西山 貴浩	福岡	¥1,302,545,529	瓜生 正義
芦屋	峰 竜太	佐賀	¥1,016,391,937	峰 竜太
福岡	渡邊 優美	福岡	¥939,343,731	馬場 貴也
唐津	峰 竜太	佐賀	¥932,269,236	峰 竜太
大村	石橋 道友	長崎	¥1,967,119,001	赤坂 俊輔



## 毒島より売れた 関浩哉 峰竜太は“3冠”

最初に断っておくが、発売額の合計金額のみを算出したため、出走回数は度外視した。

ちょっと驚いたのは、桐生では毒島ではなく関浩哉が売り上げナンバーワンだったこと。24年はヤングダービーV、続くGI周年でも優出したことが大きく影響したのだろう。それにしても前年1位、全体でも2位の毒島を上回るとは…。関の安定感、そして人気は地元では絶大なものになっている。

正月やゴールデンウィーク、お盆などの地元戦にあっせんが入るため、多くのレース場では地元選手がトップの座に就いている、当然といえば当然だが、ここでは異なる選手をピックアップ。まずは峰。浜名湖、芦屋、唐津の3場でトップ。なかでも芦屋は10億円を超えているが、峰は芦屋周年を



3連覇を含む4度の優勝実績がある。それが評価されての売り上げトップなのだろう。

戸田の桐生順平、びわこの馬場貴也と、尼崎の吉川元浩、鳴門の林美憲、丸亀の片岡雅裕、江戸川の石渡鉄兵ら各場の「エース」が売り上げトップに君臨した。若松トップの西山貴浩は全体の売り上げが約62億円で、若松で約13億円。つまり西山の売り上げの約20%が若松で上がっていることになる。

地元人気・期待を一身に背負う、西山らしい結果となった。

地元選手以外では、多摩川は池田浩二がトップで約16億円超え。24年のSGオールスターは不発に終わったが、GIでは4大会連続で優出中。水面相性の良さが、ファンをつかんでいるのだろう。

住之江の毒島誠はSGグラン



りの影響と見て間違いないので、ここでは省略。その他では宮島トップが守屋美穂。5月のレディースオールスターを8戦7勝の固め打ちで優勝を飾ったことが大きく影響。2月に行われた中国地区選でも予選を突破するなど、こちらも相性が買われている。

意外なところで言えば、徳山トップの佐々木裕美。24年は4節に出場して3優出で優勝1回。女子戦の爆売れも手伝ってのことだが、地元エースの白井英治や寺田祥を差しおいての1位は何とも価値があるだろう。女子では他に常滑で細川裕子、福岡で渡邊優美が発売額トップとなった。